



も かけ 裳掛小だより



No.7
令和8年9月25日

暑さ寒さも彼岸まで

暑い夏がやっと終わりを迎え、過ごしやすい季節になりました。

この時期、道端に彼岸花が咲きほこります。お彼岸の時期になると決まって、あちらこちらに真っ赤な帯が広がり、秋の訪れを感じます。私はこの花が本当に好きで、彼岸花の群生地へ写真を撮りに出かけたこともあります。

好きな理由は、美しさもそうですが、「花咲き山」（斎藤隆介作・滝平次郎絵）という絵本に出てくる花によく似ているからです。同じ作者、画家の作品に「モチモチの木」（3年生の国語の教科書）があります。先日の3・4年生の「おはなしタイム」では、「半日村」（同作、同絵）を読みました。斎藤隆介さんの作品には、子どもの素直な優しい気持ちが表現されていて、読み終えると、子どもの心の強さと美しさが心に響き、元気が出ます。図書館にも何冊が置いてありますので、秋の夜長にぜひ親子で読んでほしい、おすすめの本です。



校長先生クイズ

2学期から「校長先生クイズ」を児童に出題しています。参加は自由です。正解は1つではないクイズです。問題文を自分なりに解釈し、自分で場面を設定し、答えを導き出します。なので、全員正解のクイズとなっています。

1年生から6年生まで、自分なりに考えて答えを見つけて、校長室にやってきます。「どうして?」「これは、どういうこと?」という校長先生からの質問にも一生懸命答えてくれます。児童の解答は様々で、出題者である私も楽しくて聞くうちに笑顔になってしまいます。

長い人生には、いろいろな課題や問題が起こり、その解決のために自分で考えて一つの解答を見つけます。完全な正解が何かは分からず、そのときの最善策が正解として選択されていきます。一緒に考える仲間がいれば、仲間全員が納得する考えを選びます。いわゆる納得解と呼ばれるものです。

物事に関係する人物や環境、条件など制限がある中で、今考えられる一番よい方法や答えを見つけ出す練習に「校長先生クイズ」が役に立っていいかなと思っています。



9月の参観日「教育講演会」について

先日の参観日にお越しいただき、ありがとうございました。学校にパソコンルームができて、週に1度キーボードに触れていた頃が遠い昔のことのようです。スマホの普及により、ネット社会にどっぷり浸かっている私たち。スマホの所持も年々低年齢化し、小学1年生から一人一台の端末を活用して学習する時代になりました。常にインターネットとつながれる環境にあります。

講演で講師の先生が「知る」ことが大切であると話されていました。インターネットの良いところと怖いところ、その両方を知って上手に使っていくためには、大人も子どもも学ぶしかありません。講演での気づきを家庭でも話題にして、家族で共有していただけたらと思います。



校長のザツダン 「続、たらい船で海を渡る？」



前回の続きです。

いかだの学習から2年後、5・6年生になった児童を再び担任する機会をいただきました。

「あのとき、牛窓まで行けなかったよな」「あのいかだ、港の隅に置かれたままだよ」と当然、そんな話になります。「やっぱり、どうにかして行きたいな。みんなどう？」またしても、私の挑発に児童のやる気スイッチが入りました。



「ただ流されるのでは無理だったよな。」「じゃあ、どうする？」と話し合いが進みます。児童のイメージは「アヒルちゃんボート」です。どうやって作る？どんな仕組みにする？ということで、まずは各自で針金や輪ゴムを使って模型を作りました。



4人の模型を鉄工所の方に見てもらうと、自転車2台を並べてペダルをこぐと4枚の羽根がついた歯車が回転して進んでいくという模型が良いだろうという意見をいただきました。そして、図々しく、「こんないかだ、作ってくれませんか」とお願いしたところ、OKをいただきました。厄介なお願いを聞いてくださった

背景には、島のお父さんたちが船の修理などで普段からつながりがある鉄工所に事前にお願ひしてくれていたようです。本当にありがたいことです。

しかし、ここで大きな問題が…。同じ自転車2台をどう準備するかという問題です。買う？うーん、困ったなあ…と思っていたところ、奇跡が起こります。粗大ごみの日、ごみステーションに同じ自転車が2台捨てられていたのです。こんなことあるの？と今でも信じられない出来事でした。「子どもたちのために、使わせていただきます、ありがとうございます」と手を合わせ、頂戴しました。



鉄工所にお願ひしてから1か月、完ぺきな仕上がりのいかだが届きました。



後は、牛窓を目指すのみ！2人でペダルをこぐと、いかだはどんどん進みます。交代しながらこいでいくと、2時間半ほどで牛窓海水浴場に着きました。砂浜にいかだを乗り上げ、上陸したときの喜びは忘れません。近くの海の家の方が「どこから来たん。びっくりしたわあ。」と声をかけてくださって、お昼のお弁当を食べるテーブル

を貸していただきました。帰りはおうちの方の船に乗り、気持ちのよい風を受けながら島へ帰りました。全員が達成感に満ちていました。「いけなかった記憶」が「いけた記憶」に変わりました。

「やってみたい」という気持ちは人を動かすエネルギーだと思います。やってみたいがないと、エネルギー不足でしんどくなります。「どうせ、無理」と自分であきらめてしまうのはもったいないし、「どうせ、無理」と誰かのやる気を潰してしまうのは悲しいことです。牛窓を目指した挑戦は、児童の「やってみたい」だけでなく、周りの大人の「応援したい」があったからできたと思っています。

やってみたいに挑戦する人、やってみたいを応援する人、どちらも人生で楽しい時間が増えそうな予感がします。皆さん、一度きりの人生、楽しみましょう。

10月の主な行事

日	月	火	水	木	金	土
	<今月の生活目標> 健康に気をつけて、元気に過ごそう			1 イチゴの苗植え (全校、午後)	2 委員会	3
				一斉下校15:30	3~6年15:40下校	
4	5 朝会 (校長講和)	6	7 クリーン (花いっぱい) 全校総合	8 修学旅行(1日目)	9 修学旅行(2日目) あいさつの日	10
11	12 スポーツの日	13 全校総合 教育相談(~16日)	14 交通安全教室 全校総合	15 今城裳掛合同陸上 記録会(5・6年生)	16	17
			一斉下校14:20	1~4年13:30下校 5・6年16:00頃下校 ★変更可能性あり		
18	19 朝会(放送) 全校総合	20 (今城裳掛合同陸上 記録会予備日)	21 クラブ	22 おはなしタイム 避難訓練(地震津波)	23 あいさつの日 学校公開日 裳掛地区文化祭 (1日目)	24
		★変更の可能性あり	1・2年14:10下校 3~6年15:00下校			
25	26 朝会(放送)	27	28 全校総合	29 秋じゃが(草抜き)	30	31
			一斉下校14:20			

★10月15日(木)の陸上記録会は、当日の天候次第で10月20日(火)に延期になる可能性があります。その場合、両日の下校時刻が変更となります。詳細については、本配信の別添お知らせをご覧ください。